

# 校種間連携編

---

団体名	鳥取市桜ヶ丘中学校区小・中連携振興会
学校規模	校区 4保育園、1幼稚園、4小学校、1中学校、1高等学校

### 1 地域の特徴

広大な因幡平野の中央、東には秀峰、扇の山を望み、西北には発展し続ける鳥取市を控えている。面影・米里・津ノ井に加え、新興住宅地である若葉台ニュータウンが新たに加わった。子どもの数は年々増加し、鳥取県内でも有数の児童生徒数である。地域住民の学校に対する教育振興活動には熱烈な思いがあり、とても協力的である。

### 2 本事例のねらい

- (1) 校区の共通した健康課題改善のために、校区の保幼小中高が連携して協議し、具体的方策を考え、実践していく。  
(2) 校区の保幼小中高が連携して望ましい生活について考え、習慣化につなげていく。

### 3 近年の学校保健委員会「議題」、構成メンバー、内容、決定事項、ねらい 他

年度	平成25年度	平成26年度
テーマ	メディアと睡眠 ー健康課題改善のために校区で共通してできることは何かー	メディアと睡眠 ー生活習慣改善のために、今できることー
期日	11月9日(土) 15:00～16:30	11月29日(土) 15:00～16:45
ねらい	校区の各校ともメディアに接する時間が長く、就寝時刻が遅くなるという共通健康課題について検討し、各校の情報交換等を通して課題解決のために具体的な方策を話し合い、健康づくりを推進する。	本年度から、「桜ヶ丘中学校校区ノーメディアデー」を木曜日に設定した。その取組の様子を情報交換し、課題解決のための具体的な方策を話し合う。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校長と会場校の教頭</li> <li>・保・幼稚園長</li> <li>・小・中養護教諭</li> <li>・小・中学校生活習慣づくり部会代表</li> <li>・小・中保護者代表</li> <li>・学校医・学校歯科医・学校薬剤師</li> <li>・鳥取工業高校養護教諭</li> </ul> 計49名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中管理職</li> <li>・保・幼稚園長</li> <li>・小・中養護教諭</li> <li>・小・中学校生活習慣づくり部会代表者</li> <li>・各校各園保護者代表(各校3名、各園1名)</li> <li>・学校医</li> <li>・鳥取工業高校養護教諭</li> </ul> 計51名
問題提起 取組発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校区の生活習慣のアンケート結果から(小の教員)</li> <li>・幼稚園児の実態(園長先生)</li> <li>・学校・家庭が連携して取り組んだ実践例(小の保護者)</li> <li>・高校生の実態(高の養護教諭)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力と生活習慣の関係について(小の教員)</li> <li>・生活リズムづくりの実践について(保育園保護者代表)</li> <li>・ノーメディアデーの実践の状況(小の保護者)</li> <li>・メディア対策の実践と課題(中の保護者)</li> <li>・高校の生徒実態(高の養護教諭)</li> </ul>
グループ討議 のテーマ	子どもたちの健康課題解決のために校区で取り組めることは？	報告を聞いて各校や家庭の取組でうまくいったこと、困っていること <ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な取組</li> <li>・課題</li> <li>・今後取り組みたいこと</li> </ul>
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・啓発活動の推進</li> <li>・保護者の研修(学習)の推進</li> <li>・毎週木曜日をノーメディアデーにする。</li> </ul>	

年度	平成27年度	平成28年度
テーマ	メディアと睡眠 ー本年度の具体的な取組についてー	メディアと睡眠 ー本年度の具体的な取組についてー
期日	8月2日(日)9:30~11:30	8月6日(土)14:30~16:30
ねらい	共通実践している「ノーメディアデー」の取組をより徹底することで、啓発を強化するとともに、生活習慣づくり促進のために必要なメディアコントロールの一環となるペアレンタルコントロールの周知と実施率の向上を図るための方策を考える。	ノーメディアデーの取組実施率のさらなる向上とペアレンタルコントロールの理解促進と実施率の向上をめざし、実態把握とより一層の取組を進める。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中管理職</li> <li>・保・幼稚園長</li> <li>・小・中養護教諭</li> <li>・小・中学校生活習慣づくり部会代表者</li> <li>・各校各園保護者代表(各校4名、各園2名)</li> <li>・学校医・学校歯科医・学校薬剤師</li> <li>・鳥取工業高校養護教諭</li> </ul> <p style="text-align: right;">計61名</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中管理職</li> <li>・保・幼稚園長</li> <li>・小・中養護教諭</li> <li>・小・中学校生活習慣づくり部会代表者</li> <li>・各校各園保護者代表(各校4名、各園2名)</li> <li>・学校医・学校歯科医・学校薬剤師</li> <li>・鳥取工業高校養護教諭</li> </ul> <p style="text-align: right;">計61名</p>
問題提起 取組発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校の現場から見た現状(高の養護教諭)</li> <li>・中学校の現場から見た現状(中の副校長)</li> <li>・ペアレンタルコントロールの概要についての説明</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアレンタルコントロールについて(県社会教育主事、県ケイタイ・インターネット推進員)</li> <li>・就学前の実態について(幼の園長先生)</li> </ul>
グループ討議 のテーマ	<p>「ノーメディアデー」の実施率向上を図るための具体的な手立てや方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校(園)、保護者の連携と方法の工夫</li> <li>・評価(実施率調査)と啓発</li> </ul> <p>「ペアレンタルコントロール」の理解を浸透させることと実施率向上について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に対する啓発と研修(学習)</li> <li>・現状評価と啓発</li> </ul>	<p>「ペアレンタルコントロール」の取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校の取組の共通理解</li> </ul> <p>「ノーメディア」と「ペアレンタルコントロール」の実施率の向上について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に対する啓発と研修</li> <li>・実施の取組</li> </ul>
決定事項	各小・中学校・園で話し合われたことを、取り組んでいく。	各小・中学校・園で話し合われたことを、取り組んでいく。



年度	平成29年度
テーマ	望ましい生活習慣を確立するために —生活がんばり習慣の結果から 課題改善のために何ができるか—
期日	8月5日(土)13:30~15:00
ねらい	「メディア」と関係する生活習慣に着目し、 総合的に健康につながるように考える。また、 校区の生活がんばり週間の結果から 見えてくる現状と課題を共有し、学校・家 庭で何ができるか改善策を見出す。
参加者	・小・中管理職 ・保・幼稚園長 ・小・中養護教諭 ・小・中保体主事 ・各校各園保護者代表(各校3名、 各園2名) ・中学校生徒会執行部 計58名
問題提起 取組発表	・中学校生徒会の取組—ノーメディアデー の取組の定着を目指して—(生徒会代表) ・小・中生活がんばり週間の結果から(小・ 中の養護教諭) ・中学校での保健指導の実際(中の養護 教諭)
グループ討議 のテーマ	・生活がんばり週間の結果から課題改善の ために学校・家庭でできることは何か。
決定事項	・家庭、学校で毎週木曜日のメディアの取組継続 ・「さくら家族団らんDay」のポスターを保育園、幼 稚園、小学校に配布。 ・学校だよりに「木曜日はノーメディアデー」という ことや取組内容を載せ、家庭や地域への発信。 ・中学生による小学生への啓発活動。 ・学校や保護者による「メディア」「睡眠の質」等 に関する啓発活動の推進。



#### 4 開催までの手順

- ・部会開催(テーマ、ねらい、流れ、参加者、役割分担の決定、当日までの準備確認)
- ・校医さんに何を話してもらうか事前に連絡
- ・各校、園に依頼文書発送
- ・当日の参加者集約、参加者名簿作成
- ・資料づくり
- ・振り返りアンケート作成
- ・当日の準備物確認

#### 5 開催にあたって配慮したこと

- ・日程は、校医さんが参加される場合は、校医さんの都合を優先する。話し合いの結果を受けて、その年に実践できるように3年目からは、夏休みに開催するようにした。
- ・校区の実態が明確にわかる資料を準備する。
- ・就学前から高校生までの成長過程を見通せるようなテーマや問題提起、報告にした。
- ・開催後は通信を配布し、どのような会でどのようなことが話し合われたかわかるようにした。

## 6 会議の概要

- 議事の流れや担当者等
- 1 開会挨拶(校区小中連携振興会代表校長)
  - 2 問題提起・報告
  - 3 質疑応答
  - 4 協議(個人作業・グループでの話し合い)
  - 5 発表
  - 6 まとめ
  - 7 閉会挨拶(校区小学校校長)

## 7 会議の記録

H29の会より

議事の流れ	主な発言・活動内容
1 開会挨拶 2 問題提起・報告 (1) 中学校生徒会の取組 －ノーメディアデーの取組の定着を 目指して－  質疑応答  (2) 校区生活がんばり週間の結果から 小学校の結果と考察  中学校の結果と考察  (3) 中学校での保健指導の実際(模擬授業)  質疑応答  3 協議 生活がんばり週間の結果から課題改善の ために学校・家庭でできることは何か。  4 発表  5 まとめ  6 閉会挨拶	<p>第1回のこの会で校区共通で木曜日を「ノーメディアデー」にしようということで取り組んできました。小学校では取組率が上がるのに中学校ではなかなか定着しませんでした。そこで、昨年度から生徒会で何とかしたいということで、取り組んできたことを発表します。</p> <p>4小学校の結果を報告 中学校の結果を報告</p> <p>生活がんばり週間の結果をもとに毎年中学校では1年生に保健指導をしています。その様子を少し紹介します。みなさん、中学生になりきって問いかけに教えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人作業－問題提起・報告を聞いて、課題改善のために学校・家庭でできることは何かを考え、付箋に書く。</li> <li>・グループでシェアリング 模造紙に1人ずつ発表しながら貼っていく。グルーピングできるものはする。</li> <li>・グループで人の意見を聞いて質問したりして話し合う。</li> </ul> <p>・グループで出た意見をまとめて発表する。</p> <p>・今日話し合われたことをもとに、部会で話し合い、取組内容を決めていきたいと思います。なお、今日の会の内容はおたよりとして配布します。</p> <p>*会の終了後、振り返りアンケートを書く。</p>

## 8 事後の活動

- (1) 校区学校保健安全委員会だよりを全保・幼・小・中・中に配布する。
- (2) 部会開催
  - ・協議を受けて何に取り組むか話し合う。
  - ・会の評価を行う。(日程・構成メンバー・運営・事後活動他)

## 9 成果と課題

- (1) 成果
  - ・各校が共通する健康課題に対して地域をあげて検討することができる。
  - ・校区が同じ歩調で課題改善に向けて取り組めること。
  - ・子どもの成長に沿って、就学前から小・中・高校生まで見通しを持って健康増進を図ることができる。
- (2) 課題
  - ・テーマ設定の工夫やマンネリ化を防ぐための運営の工夫。
  - ・決定事項を実践するために、各校どのように進めていくか。
  - ・保護者へどう啓発するか、どう巻き込んでいくか。

## 10 資料

(1) 参加者への依頼文書



(2) 振り返り用紙



(3) 校区学校保健安全委員会だより

